

利便性・安全性の向上に期待！

～一般国道338号白糠バイパス I 期工区開通式～

12月12日(水)、東通村白糠地区と六ヶ所村泊地区を結ぶ、一般国道338号白糠バイパス I 期工区の開通を祝し、同区間の『泊・白糠トンネル』前において開通式(主催:国道338号白糠バイパス I 期工区開通式協賛会 越善靖夫会長)が行われました。

同バイパスは全長6.4kmの計画で、1987年に着工。今回、『泊・白糠トンネル』を含む I 期工区3.8kmが開通しました。

開通式では、越善会長より「泊・白糠間は、普通車はもとより観光バスやトラックの通行も非常に厳しい状況にあり、一般交通、観光、物流に大きな障害となっておりましたが、今日の供用開始により最も難所とされていた区間が解消されますので、この道が地域発展の大きな力となるものと期待するとともに、緊急時の避難道路としても機能することは、喜びに堪えません。残りの II 期工区

12月12日(水)、東通村白糠地区と六ヶ所村泊地区を結ぶ、一般国道338号白糠バイパス I 期工区の開通を祝し、同区間の『泊・白糠トンネル』前において開通式(主催:国道338号白糠バイパス I 期工区開通式協賛会 越善靖夫会長)が行われました。

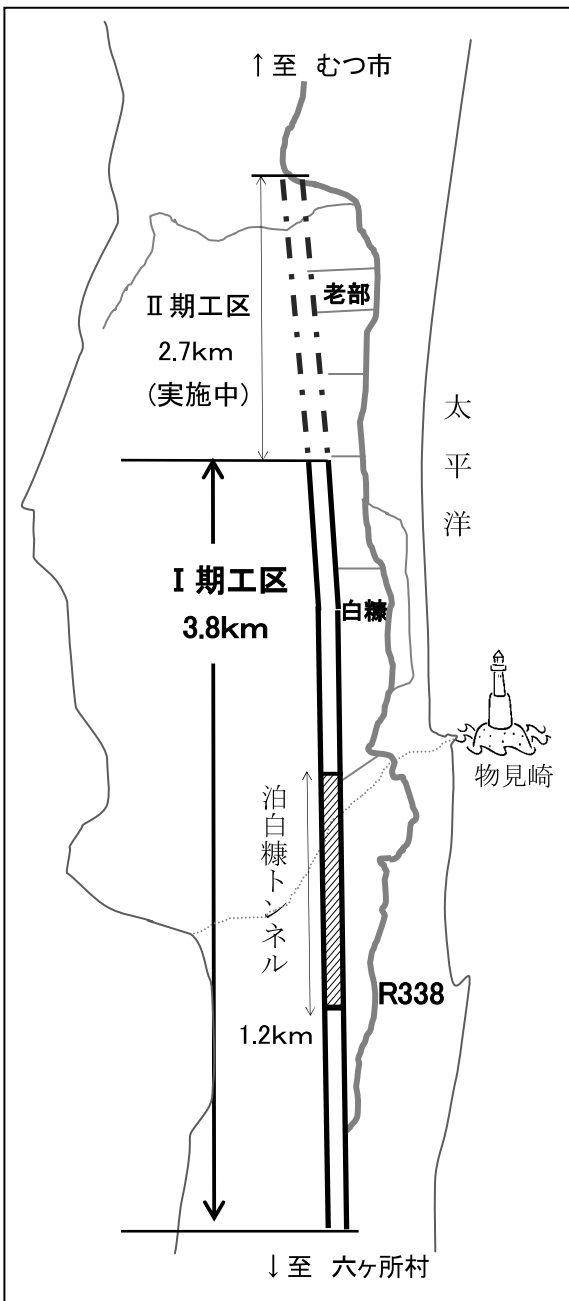
同バイパスは全長6.4kmの計画で、1987年に着工。今回、『泊・白糠トンネル』を含む I 期工区3.8kmが開通しました。

開通式では、越善会長より「泊・白糠間は、普通車はもとより観光バスやトラックの通行も非常に厳しい状況にあり、一般交通、観光、物流に大きな障害となっておりませんが、今日の供用開始により最も難所とされていた区間が解消されますので、この道が地域発展の大きな力となるものと期待するとともに、緊急時の避難道路としても機能することは、喜びに堪えません。残りの II 期工区

12月12日(水)、東通村白糠地区と六ヶ所村泊地区を結ぶ、一般国道338号白糠バイパス I 期工区の開通を祝し、同区間の『泊・白糠トンネル』前において開通式(主催:国道338号白糠バイパス I 期工区開通式協賛会 越善靖夫会長)が行われました。

同バイパスは全長6.4kmの計画で、1987年に着工。今回、『泊・白糠トンネル』を含む I 期工区3.8kmが開通しました。

開通式では、越善会長より「泊・白糠間は、普通車はもとより観光バスやトラックの通行も非常に厳しい状況にあり、一般交通、観光、物流に大きな障害となっておりませんが、今日の供用開始により最も難所とされていた区間が解消されますので、この道が地域発展の大きな力となるものと期待するとともに、緊急時の避難道路としても機能することは、喜びに堪えません。残りの II 期工区



式辞を述べる越善会長

についても、工事がより一層促進されるよう、特段のお力添えを頂きますよう強くお願いを申し上げます」と式辞が述べられ、関係者による挨拶や事業報告、来賓祝辞の後、平成24年度第12回東日本学校吹奏楽



東通中学校吹奏楽部による記念演奏

大会において銀賞を受賞した東通中学校吹奏楽部による記念演奏が行われました。その後、トンネル前にて開通



開通した一般国道338号白糠バイパス

を祝してテープカットとくす玉開披が行われ、最後に出席者の皆さんで通り初めが行われ、一般供用開始となりました。